

大田原市の 財政状況



市では、毎年6月と12月の年2回、市の財政状況を公表しています。

今回は、平成24年度上半期(4月1日～9月30日)の予算執行状況と平成23年度決算をお知らせします。

平成24年度上半期 財政状況

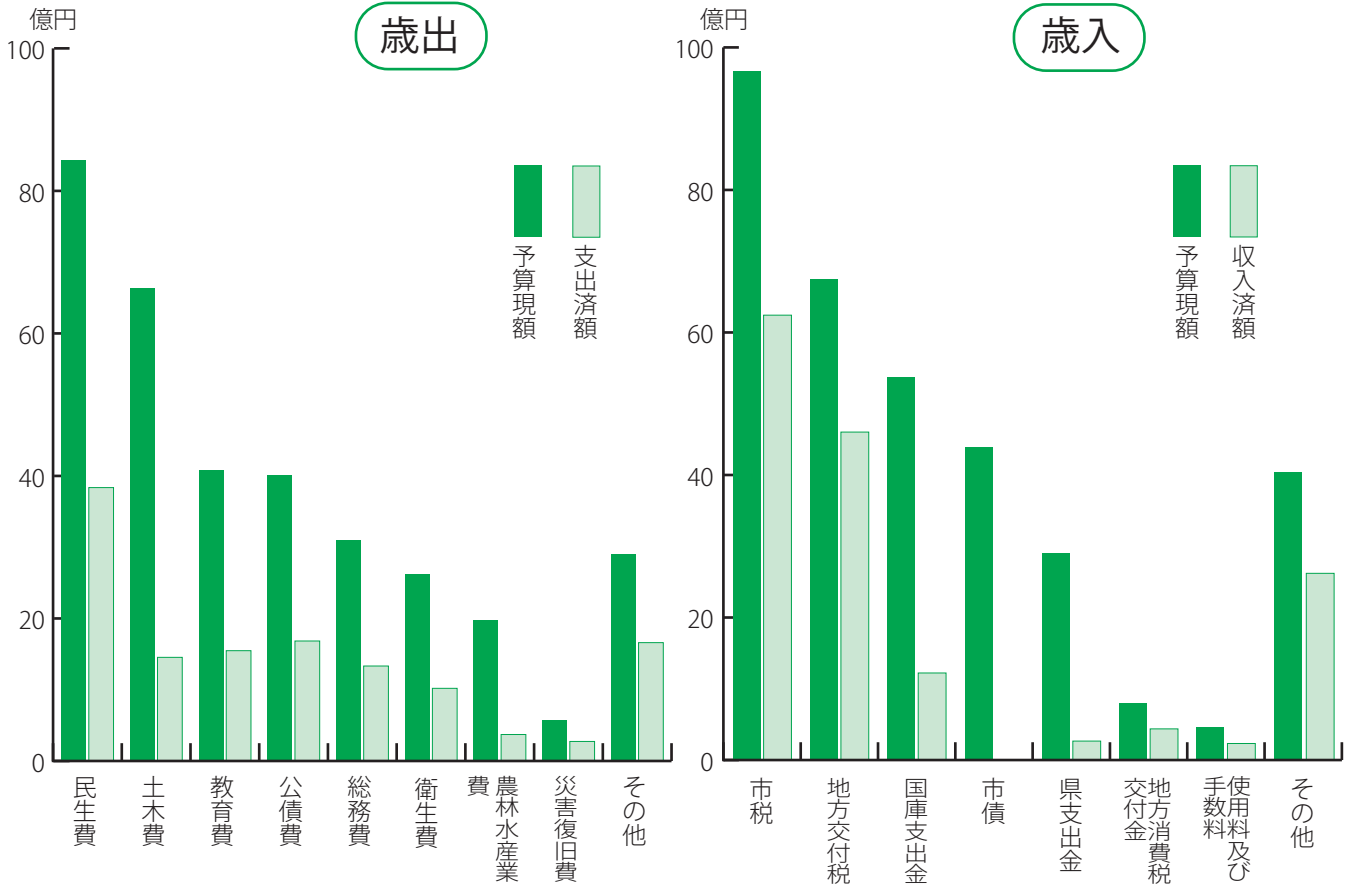
平成24年
9月30日現在

一般会計の状況

平成24年度一般会計の上半期予算現額は、前年度からの繰越事業分を含め34億3,470万1千円。これに対し、収入済額は15億6,220万7千円、収入率45.5%、支出済額は13億2億654万5千円、支出率は38.5%でした。

前年同期と比較すると、収入率が6.6%の減(前年度52.1%)、支出率は0.8%の減(前年度39.3%)になっています。

一般会計の状況



●一般会計歳出

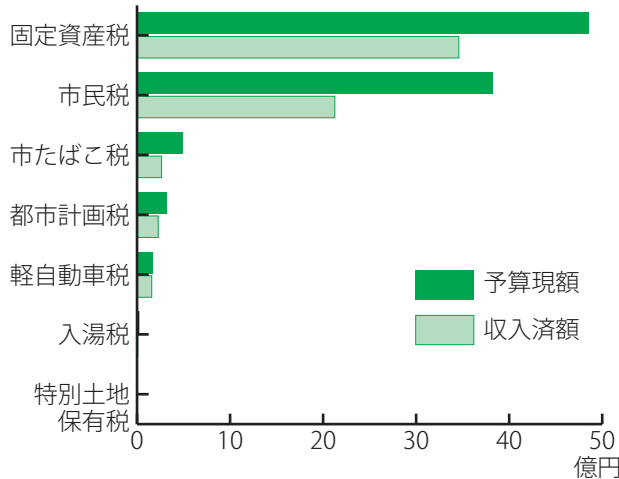
科目	予算現額	支出済額
民生費	84億3,043万円	38億3,649万円
土木費	66億2,483万円	14億5,432万円
教育費	40億7,557万円	15億4,780万円
公債費	40億806万円	16億8,378万円
総務費	30億9,236万円	13億3,278万円
衛生費	26億1,128万円	10億1,954万円
農林水産業費	19億7,761万円	3億7,152万円
災害復旧費	5億7,220万円	2億7,422万円
その他	29億5,467万円	16億8,609万円
合計	343億4,701万円	132億654万円
支出率		38.5%

●一般会計歳入

科目	予算現額	収入済額
市税	96億5,995万円	62億4,282万円
地方交付税	67億4,536万円	46億217万円
国庫支出金	53億6,504万円	12億2,163万円
市債	43億8,400万円	0円
県支出金	29億513万円	2億6,604万円
地方消費税交付金	8億円	4億3,722万円
使用料及び手数料	4億5,465万円	2億3,216万円
その他	40億3,288万円	26億2,003万円
合計	343億4,701万円	156億2,207万円
収入率		45.5%

市税の状況

税 目	予算現額	収入済額	収入率
固定資産税	48億5,686万円	34億5,885万円	71.2%
市 民 税	38億1,633万円	21億2,585万円	55.7%
市たばこ税	4億8,410万円	2億6,390万円	54.5%
都市計画税	3億2,037万円	2億2,789万円	71.1%
軽自動車税	1億6,459万円	1億5,783万円	95.9%
入 湯 税	1,770万円	850万円	48.0%
特別土地保有税	0.1万円	0円	0.0%
計	96億5,995万円	62億4,282万円	64.6%



財産の状況

土 地	5,599,377㎡
建 物	327,937㎡
基 金	84億9,012万円

特別会計の状況

会計名	予算現額	収入済額		収入率	
		支出済額	支出率	支出率	支出率
国民健康保険事業費	80億1,740万円	35億7,356万円	44.6%	33億8,890万円	42.3%
		8億6,980万円	37.8%	8億7,086万円	37.9%
農業集落排水事業	1億8,770万円	1億 307万円	54.9%	7,485万円	39.9%
		25億6,070万円	48.3%	21億2,971万円	40.1%
介護保険	53億 656万円	9,646万円	57.4%	4,429万円	26.4%
		3億 217万円	51.9%	1億7,941万円	30.8%
子育て支援券	1億6,800万円	53万円	72.6%	0.9万円	1.2%
		1億7,941万円	30.8%		
後期高齢者医療	5億8,210万円				
須賀川財産区	73万円				



平成 24 年 7 月、大田原赤十字病院が「那須赤十字病院」と名称を改め、中田原地区に移転開院しました。

特別会計の状況

「特別会計」とは、特定の事業を行う場合や特定の収入で事業を行う場合に、経理を他の会計と区別する必要があります。そのため、法律や条例で設置しているものです。

本市には、国民健康保険事業費、下水道事業、農業集落排水事業、介護保険、子育て支援券、後期高齢者医療、須賀川財産区の7つの特別会計があります。



子育て支援券(子育てチケット) 使用すればするほど、市の子育て支援の資金が生まれます。

水道事業の状況

水道事業の状況

●収入および支出の状況		
《収益的収支》 事業運営を目的とした収支(税抜)	収 入	65億4,821万円
	支 出	37億7,261万円
《資本的収支》 設備整備を目的とした収支(税込)	収 入	4,534万円
	支 出	23億1,041万円
●業務の状況 (平成24年 9月30日現在)		
給水戸数	25,956戸	
給水人口	71,031人	

※ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、内部留保資金で補てんしました。

水道事業の収支は、「収益的収支」と「資本的収支」に大別できます。

「収益的収支」とは、事業運営を目的とした収支です。収入には水道料金、加入金、一般会計からの営業補助金などがあり、支出には水道管修繕費、人件費、借入金利子償還金などがあります。

「資本的収支」とは、施設整備を目的とした収支です。収入には工事のための国・県補助金や起債(借入金)、工事負担金などがあり、支出には水道管布設工事費、移設工事費や借入金の元金償還金などがあります。

平成23年度 決算の概要

一般会計の状況

平成23年度一般会計の最終予算額は363億9278万円。これに対し決算額は、歳入343億2645万円、歳出322億8120万円でした。

前年度と比較すると、歳入では12億8365万円、3・9%の増、歳出では10億8264万円、3・5%の増となりました。

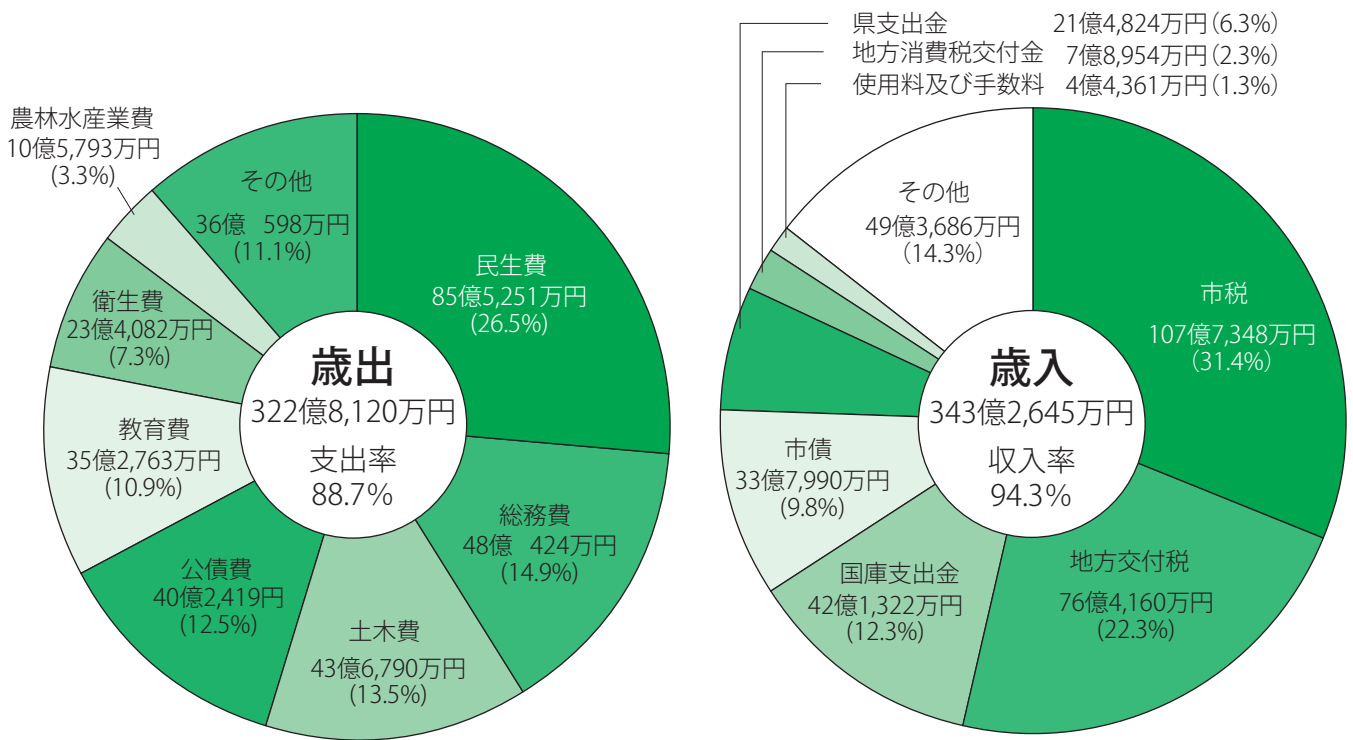
収入済額の主な内訳は、市税が107億7348万円、地方交付税が76億4160万円、国庫支出金が42億1322万円、市債が33億7990万円などです。

また、支出済額の主な内訳は、民生費(社会福祉、児童福祉関係経費)が85億5251万円、総務費が48億424万円、土木費(道路、橋、公園などの施設整備経費)が43億6790万円、公債費(借入金の返済)が40億2419万円、教育費(小・中学校、公民館、体育施設関係経費)が35億2763万円などです。



小学校や保育園などで、保護者の協力のもと表土除去が行われました。

一般会計の状況

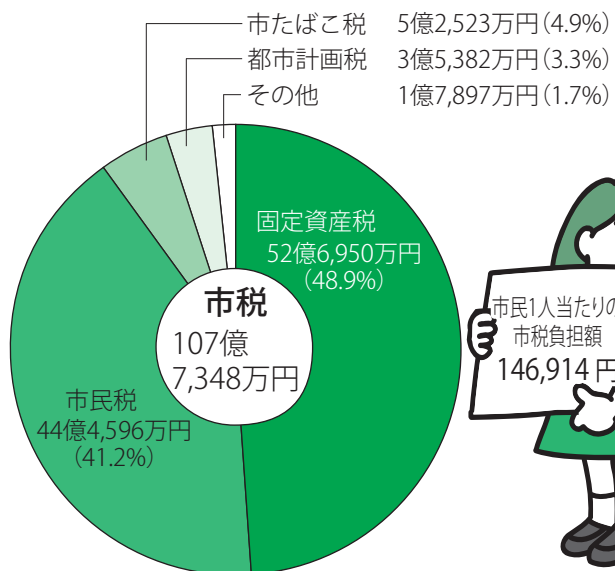


歳出科目別 1人当たり決算額

歳出科目	1人当たり決算額
民生費	116,627円
総務費	65,514円
土木費	59,563円
公債費	54,876円
教育費	48,105円
衛生費	31,921円
消防費	15,463円
農林水産業費	14,427円
商工費	14,110円
災害復旧費	10,031円
労働費	4,835円
議会費	4,734円



市税の状況



住民基本台帳人口 73,332人(平成24年3月31日現在)

特別会計の状況

●国民健康保険事業費特別会計

決算額は、歳入83億6958万円、歳出79億872万円、前年度と比較すると、歳入4億2738万円、5・4%、歳出2億7119万円、3・6%のそれぞれ増でありました。

●下水道事業特別会計

決算額は、歳入22億9565万円、歳出21億4771万円、前年度と比較すると、歳入2億3578万円、11・4%、歳出2億7225万円、14・5%のそれぞれ増でありました。

●農業集落排水事業特別会計

決算額は、歳入1億9073万円、歳出1億6832万円、前年度と比較すると、歳入416万円、2・1%、歳出1120万円、6・2%のそれぞれ減でありました。

●介護保険特別会計

決算額は、歳入50億2123万円、歳出48億6878万円、前年度と比較すると、歳入1億1084万円、2・3%、歳出1億4万円、2・1%のそれぞれ増でありました。

●子育て支援券特別会計

決算額は、歳入1億2307万円、歳出7829万円、前年度に比

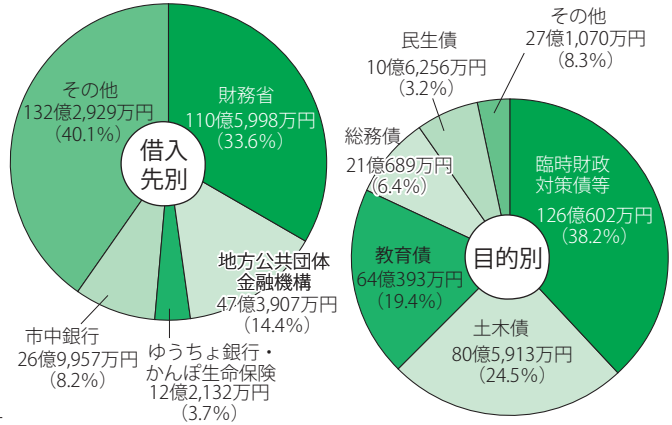
●後期高齢者医療特別会計

決算額は、歳入5億1544万円、歳出4億9915万円、前年度と比較すると、歳入847万円、1・7%、歳出487万円、1・0%のそれぞれ増でありました。

●須賀川財産区特別会計

決算額は、歳入129万円、歳出77万円、前年度と比較すると、歳入52万円、67・7%、歳出23万円、42・0%のそれぞれ増でありました。

平成23年度末市債の借入残高



○一般会計(上のグラフ) 329億4,923万円
 ○下水道事業特別会計 108億 858万円
 ○農業集落排水事業特別会計 14億6,390万円

財産の状況

土地	5,602,139㎡
建物	325,581㎡
基金	84億8,568万円

特別会計の状況

会計名	予算現額	収入済額	収入率
		支出済額	支出率
国民健康保険事業費	81億1,666万円	83億6,958万円	103.1%
		79億 872万円	97.4%
下水道事業	24億4,202万円	22億9,565万円	94.0%
		21億4,771万円	87.9%
農業集落排水事業	1億9,170万円	1億9,073万円	99.5%
		1億6,832万円	87.8%
介護保険	50億9,641万円	50億2,123万円	98.5%
		48億6,878万円	95.5%
子育て支援券	2億3,710万円	1億2,307万円	51.9%
		7,829万円	33.0%
後期高齢者医療	5億 930万円	5億1,544万円	101.2%
		4億9,915万円	98.0%
須賀川財産区	120万円	129万円	107.5%
		77万円	64.2%

水道事業の状況

●収入および支出の状況			
《収益的収支》 事業運営を目的とした収支	収入	13億7,748万円	
	支出	13億1,112万円	
《資本的収支》 設備整備を目的とした収支	収入	4億4,772万円	
	支出	8億4,954万円	
●業務の状況			
給水戸数	25,787戸		
給水人口	71,155人		

※資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、内部留保資金で補てんしました。

水道事業の状況

水道事業会計の収益的収支の決算額は、収益13億7748万円、支出13億1112万円、前年度と比較すると、収益1298万円、0・9%、支出2349万円、1・8%のそれぞれ減でありました。

資本的収支の決算額は、収入4億4772万円、支出8億4954万円、前年度と比較すると、収入3億6797万円、45・1%、支出2億3528万円、21・7%のそれぞれ減でありました。

■問い合わせ

財政課財政係

TEL (23) 8797